

気胸手術を受けられる患者さんへ

月/日	/	
経過	入院当日	手術前日
達成目標	手術の必要性を理解できる。 心身ともに安定した状態で手術を受ける事ができる。	
治療	禁煙です！  必要時は適宜リハビリを行ないます。	・21時に安定剤を服用して頂きます。
検査	手術に必要な検査を行います。 ※検査前に説明に伺います。	
活動 安静	制限はありません。	
栄養 (食事)	制限はありません。(必要時治療食となります) 	夕方までは食事ができます。 21時以降は絶飲食です。 
清潔	シャワー浴・入浴は可能です。 ※治療の為に管が留置されている場合は、 清拭を行います。 	・シャワー浴、もしくは入浴をしてください。 ・男性の方は髭を剃ってください。 ・女性の方は化粧・マニキュア等は 落としてください。
排泄	制限はありません。(胸(創部)の管が留置されている場合は、機械が乗っている台を持ったままトイレ歩行となります。)	
教育 指導 説明	入院時まで服用していたお薬があれば、 医師・看護師へお知らせください。 (市販のサプリメントも含みます。) ・手術までの流れについて説明します。 ・下肢静脈血栓や脳塞栓症を予防する為の 弾性ストッキングのサイズの計測を行います。 ・手術後に必要な物品の説明をいたします。 	・医師より手術についての説明を行います。 その際に手術・輸血に関する同意書をお渡しします。 ・麻酔科医・手術室看護師が訪問に伺います。 ・手術後に必要な物品の確認をさせていただきます。

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるものであり、症状・経過によって異なります。

D2_1002 2025年1月クリニカルパス委員会承認

気胸手術を受けられる患者さんへ

月/日	/	/	/		/
経過	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2日目	術後3～7日目
達成目標		・呼吸・全身状態が安定している。 ・術後出血を認めない ・痛みのコントロールができる。 ・排泄に問題がない	・呼吸・全身状態が安定している。 ・術後出血を認めない ・痛みのコントロールができる。 ・ドレーンが抜去できる。	・呼吸・全身状態が安定している。 ・術後出血を認めない ・痛みのコントロールができる。	異常なく退院する事ができる
治療	・点滴を開始します。 （点滴は手術後まで続きます） ・手術開始時に感染管理の観点から 抗菌薬を投与します ・手術衣へ着替え、 弾性ストッキングを装着します。	・点滴を行います。 ・必要時酸素吸入を行います。 （医師の指示で中止します） ・必要時心電図モニターを装着します。 ・胸（創部）に管が入ってきます。	・点滴は本日で終了です。 ・医師の指示で弾性ストッキング・ 心電図を除去します。 ・医師の診察後胸(創部)の管が抜 けます。（症状によっては延期となり ます）		
検査		術中にレントゲン撮影を行ないます。	採血・胸のレントゲンがあります。	採血・胸のレントゲンがあります。	
活動 安静		ベッド上安静です。	病棟内の歩行は自由です。	制限はありません。	
栄養 (食事)	絶飲食です。	手術3時間後より飲水ができます。 飲水開始する際は看護師が説明に伺います。	朝から普通食が始まります。	制限はありません。	
清潔	本日は清拭・シャワー浴はできません。		看護師が清拭を行います。 ※胸（創部）の管が抜けたらシャワー浴が可能です。		
排泄	手術室へ移動する前に排尿を済ませておいてください。		医師の許可があればトイレまで歩行 できます。		制限はありません。
教育 指導 説明	・時計・義歯・指輪・コンタクトレンズ・ ウィッグ・湿布等、取り外せるものは すべて取り外してください。 ・整髪料やボディクリーム・乳液・ 化粧品等は使用しないでください。				・退院後の生活の注意点につ いて看護師より説明をさせて 頂きます。

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるものであり、症状・経過によって異なります。